

施設養護の方の 支援や状況	<p>諸外国の大規模施設の状況について教えてください。里親ケアについてはシステム経験者のための十分な支援(資源)があるのでしょうか。諸外国では施設養護期間後の状況について調査することは法律的に定められていますか？</p> <p>また、日本での施設偏重の現状を具体的にどうしていくべきと思いますか？</p>
------------------	--

(姜氏)

韓国では近年、児童養護施設に入所している人数は 15,000 人から 16,000 人前後で、新規に発生する要保護児童は毎年 6,000 人から 7,000 人ほどいます。新規に発生した子どもの保護に関して、家庭保護と施設保護が大体半分ずつを占めています。里親ケアに値する家庭委託制度は、その 6 割以上が祖父母委託であり、他人によるケアは 1 割強にすぎません。様々な課題がある状況で、経験者のためのケアもその一つです。

施設養護期間後の状況調査は法律的に定められてはいませんが、2011 年に保健福祉部から「施設退所児童の実態調査および分析」という報告書が出されました。

(赤尾氏)

日本では施設から社会に巣立つ方をサポートする団体や、当事者が集える場を提供している団体が以下のようにいろいろとあります。

◎全国社会的養護出身者ネットワーク協議会『AMIGO!!』

<http://amigo-network.jimdo.com/>

【加盟団体】

COLORS (西日本全域) <http://yasc.jimdo.com/>

さくらネットワークプロジェクト (東京全域) <http://sakura-np.jimdo.com/>

ほいっぷジュニア (東京都八王子市)

<http://blog.canpan.info/satooya/category/13885029-1.html>

白河グループ (東京都江東区)

◎NPO 法人ブリッジフォースマイル (東京、神奈川、埼玉、千葉) <http://www.b4s.jp/>

◎NPO 法人日向ぼっこ (東京都文京区) <http://hinatabokko2006.com/>

◎社会福祉法人こどもっと <http://www.kodomot.jp/>

【加盟団体】

だいじ家 (栃木県) <http://www2.ucatv.ne.jp/~daijike2.sun/>

ふたばふらっとホーム (東京都新宿区)

<http://www.futabafurattohome.com/index.html>

こもれび (千葉) <http://blogs.yahoo.co.jp/komorebi080604>

なごやかサポートみらい (名古屋市北区) <http://www.nagoyakamirai.com/>

レインボーズ (鳥取県) <http://rainbow22.jugem.jp/?guid=ON>

COLORS (西日本全域) <http://yasc.jimdo.com/>

(後藤氏)

現行の制度、養育里親や養子縁組里親といった制度を児童相談所がルーチンに組み込んでいけるような組織改正が急がれます。また、根っこの部分である、望まぬ妊娠を減らすための相談機関の充実、医師と児童相談所、民間団体を有機的につなげるネットワークづくりなど、新しい法律がなくてもすぐにできることはたくさんあります。